

2026年3月16日（第1.1版）

当院で⁶⁸Ga] PSMA-11 PET/CT 検査および¹⁷⁷Lu] PSMA-617 治療を受けた 患者さんまたはご家族の方へ

臨床研究に関する情報

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、患者さんの診療情報を用いて行います。このような研究は、「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針（令和3年文部科学省・厚生労働省・経済産業省告示第1号、令和5年3月27日一部改正）」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の連絡先へご照会ください。

[研究課題名] 転移性去勢抵抗性前立腺癌に対する¹⁷⁷Lu] PSMA-617 治療における体外線量率予測の検討

[研究機関名・長の氏名] 北海道大学病院・病院長 南須原 康行

[研究責任者所属・氏名] 北海道大学病院 核医学診療科・渡邊 史郎

[研究の目的] 転移性去勢抵抗性前立腺癌に対する¹⁷⁷Lu]PSMA-617 治療における体外線量率予測モデルの確立を目的とします。

*¹⁷⁷Lu]Lu-PSMA-617 治療は、前立腺がん細胞に集まる放射性物質を注射して体の「内側」からがんを狙い撃ちする治療です。治療後の患者さんの体からは微量の放射線が出ているため、周囲の方の被ばくを避けるための指標として「体外線量率（体の表面から出る放射線の強さ）」を測定し、一定の値まで下がるまでは専用の個室で過ごすなどの制限が必要になります。

[研究の方法]

○対象となる患者さん

2022年2月1日から2026年2月28日までの間に当院で⁶⁸Ga] PSMA-11 PET/CT 検査および¹⁷⁷Lu] PSMA-617 治療を受けられた方。

○利用する情報

2026年2月28日までの情報を利用させていただきます。

年齢、性別、病歴、診断名、身体所見、検査結果（血液検査、⁶⁸Ga] PSMA-11 PET/CT 画像検査）、¹⁷⁷Lu] PSMA-617 治療内容。

*本研究で用いる情報の一部は、別研究である「進行性PSMA陽性転移性去勢抵抗性前立腺がん（mCRPC）を有する患者を対象に¹⁷⁷Lu-PSMA-617を投与する前向き、非盲検、多施設共同、単群、国内第2相試験」（jRCT番号：jRCT2041210123）において収集されたものであり、これらは文書による同意を得た上で2次利用させていただくものです。

[研究実施期間]

実施許可日(情報の利用開始：2026年4月頃)～2027年3月31日

2026年3月16日（第1.1版）

この研究について、研究計画や関係する資料、ご自身に関する情報をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。

研究に利用する患者さんの情報に関しては、お名前、住所など、患者さん個人を特定できる情報は削除して管理いたします。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる情報は削除して利用いたします。

* 上記の研究に情報を利用することをご了解いただけない場合は以下にご連絡ください。

[連絡先・相談窓口]

北海道札幌市北区北14条西5丁目

北海道大学病院核医学診療科 担当医師 渡邊 史郎

電話 011-706-7779 FAX 011-706-7155